授業科目　数学の基礎 II

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
本間　久文	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

【概要・一般目標：GIO】

高校までに学んだ数学を復習し、大学で使われる高等数学の基礎固めをする。数学に関する基礎的な知識の習得と技能を習熟し、数学的に物事を考える能力を身につけ、それらを活用する態度を育てる。数学の基本は、公式などの結果だけを覚えるのではなく、その結果に至るプロセスを覚え理解することである。それにより、数学的に物事ごとを考える能力が身に付く。

【学習目標・行動目標：SBO】

1．小学校・中学校・高校で 12 年間で学んだ、算数・数学の内容を再確認する。
2．数学的なものの見方や考え方ができる。
3．数学が身近なものであることに気づく。
4．数学の基本である図形と関数に関する理解を深め、応用できるようになる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	平面図形	1,3,4	毎回課題・演習を実施する予定
2	三角形と三角比	1,2,4	
3	図形と関数	1,2,4	
4	微分法	1,2,4	
5	積分	1,2,3,4	
6	確率と確率分布	1,2,3	
7	推測統計	1,2,3	
8	まとめ	1,2,3,4	

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書（必ず購入する書籍）				
参考書	大学生の数学リテラシー	飯島徹穂　編著、岩本悌治、佐々木隆幸	共立出版	2011・2,600 円＋税
	数学がわかる	山田研也	技術評論社	2008・1,780 円＋税
その他の資料	プリント配布 中学校・高校の数学の教科書			

【評価方法】

・出席状況（10%）、試験（90%）により評価する。

【履修上の留意点】

・できればメモリ機能付きの電卓又は関数電卓を持参してほしい。
・積極的に授業に参加することを望む。